

渋川北群馬郡地域感染症発生動向調査情報（週報）

2026年第12週（2025年3月16日～2026年3月22日）

令和8年3月25日

★インフルエンザは引き続き警報発令中です。

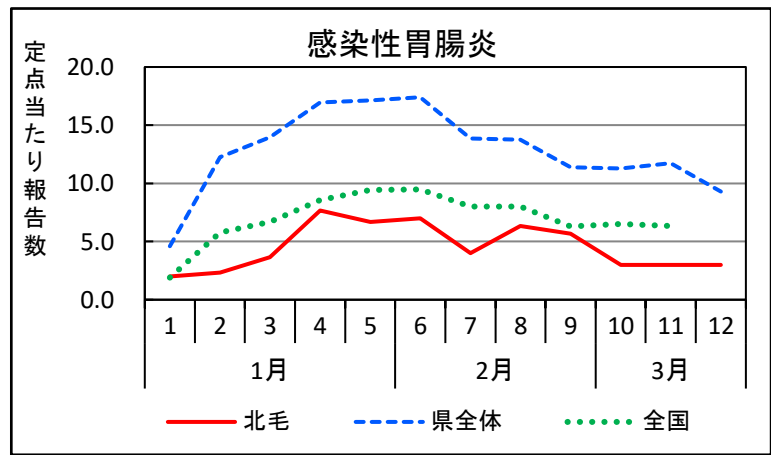
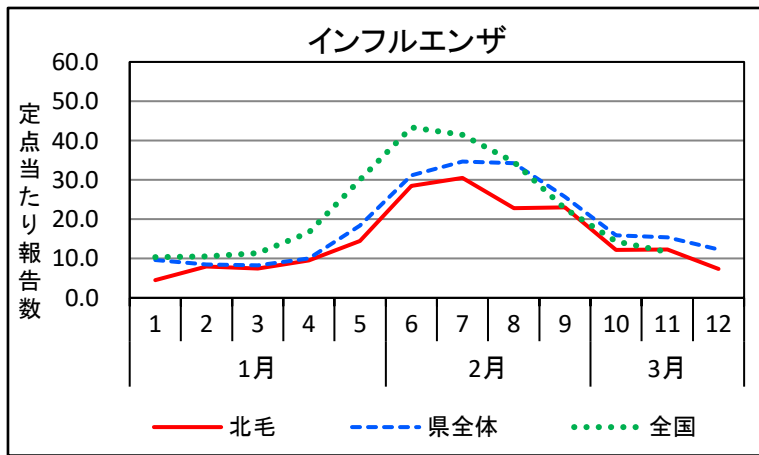
現在、B型を中心として流行しており、今シーズンすでにインフルエンザにかかった方でも、型が異なる場合は再び感染することがあります。予防には「外出後は石けんで丁寧に手を洗う」「室内では定期的に換気し、湿度を50～60%に保つ」「人ごみを避ける」といった対策が有効です。また、咳やくしゃみが出る時は、「マスクを着用する」「鼻や口をティッシュで覆う」「袖や上着の内側で口や鼻を覆う」などの咳エチケットを心がけましょう。

★感染性胃腸炎の報告が続いています。

春は乳幼児を中心にロタウイルスによる胃腸炎が流行しやすい時期です。感染性胃腸炎は、食品や手に付いたウイルスや細菌が口から入ることで感染します。トイレの後やおむつ交換の後には石けんで丁寧に手を洗いましょう。また、嘔吐物や糞便で汚染されたものの消毒には次亜塩素酸ナトリウム（塩素系漂白剤）が有効です。

★全数報告疾患（渋川保健所管内）

届出なし



疾患別報告数一覧

上記グラフは、北毛地域の注目疾患について掲載しています。

急性呼吸器感染症（ARI）定点把握疾患及び小児科定点把握疾患			眼科定点把握疾患		
疾病名	定点当たり報告数		疾病名	定点当たり報告数	
	北毛	県全体		北毛	県全体
急性呼吸器感染症（ARI）※	33.00	76.36	急性出血性結膜炎	-	-
インフルエンザ	7.33	12.27	流行性角結膜炎	-	-
新型コロナウイルス感染症	1.33	1.18	基幹定点把握疾患		
RSウイルス感染症	-	0.32	細菌性髄膜炎	-	-
咽頭結膜熱	0.67	0.20	無菌性髄膜炎	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.33	2.12	マイコプラズマ肺炎	-	0.67
感染性胃腸炎	3.00	9.28	クラミジア肺炎	-	-
水痘	0.33	0.08	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	-	0.33
手足口病	-	-	インフルエンザ（入院患者）	-	0.89
伝染性紅斑	-	0.08	新型コロナウイルス感染症（入院患者）	-	1.22
突発性発しん	0.33	0.36			
ヘルパンギーナ	-	-			
流行性耳下腺炎	-	-			

感染症法に基づき実施されている感染症発生動向調査（群馬県）のデータを元に集計しています。

図表中の「北毛」は、渋川保健所管内・吾妻保健所管内・利根沼田保健所管内を指します。

※令和7年4月7日より、流行しやすい急性呼吸器性感染症の発生動向の把握、新興・再興感染症の早期探知を目的として、急性呼吸器感染症（ARI）が新たに追加されました。

●凡例 警報レベル 注意報レベル

より詳しい感染症情報は
群馬県ホームページで公開しています。



【お問合せ先】

渋川保健福祉事務所 保健係

E-mail : shibuhofuku@pref.gunma.lg.jp

TEL : 0279-22-4166